

文化会館だより

老人福祉セン

ターのご案内

七月六日から八月五日までの利用日程はつぎのとおりです。
老人福祉センターは、市内に住む六〇歳以上のお年寄りが健康の増進、はりのある生活を送るためのレクリエーションの場として、



日 程 表

月 日	曜日	地 区
7. 8	木	趣味の活動 (民謡)
7. 9	金	久保・大平
7. 11	日	自由利用
7. 13	火	新町・川棚
7. 14	水	四日市場・月見ヶ丘
7. 15	木	馬場趣味の活動(囲碁)
7. 16	金	老人大学
7. 18	日	趣味の活動(詩吟・舞踊)
7. 20	火	上夏狩
7. 21	水	自由利用
7. 22	木	趣味の活動 (民謡)
7. 23	金	鶴声会研修会
7. 25	日	身障者療育相談
7. 27	火	下夏狩

月 日	曜日	地 区
7. 28	水	鶴声会研修会
7. 29	木	法能・宮原・玉川
7. 30	金	上・下細野・菅野
8. 1	日	趣味の活動(詩吟・舞踊)
8. 3	火	桂 町
8. 4	水	上・下大幡・高畑
8. 5	木	宮 下

また老人の趣味のグループ活動、(民謡、舞踊、吟詠、囲碁等老人しあわせの里づくりの場として活用されるほか、身障者の療育相談及び訓練の場としても活用されています。

使用時間は、午前十時から午後四時までです。
なお、自由利用の希望者は事前

に申し込み手続きをしてください。

歴史教室開催

都留市郷土研究会

都留市郷土研究会では、夏期事業として、つぎにより歴史教室を開催いたしますので、広く市民の皆様がたの参加をお願いします。

講座(1)「芭蕉の谷村流寓と高山驛場」

講師 小林 貞夫氏
日時 七月二十四日(土)
午後一時三〇分～三時三〇分

場所 文化会館三階第一研修室

講座(2)「目でみる石造物文化」(江戸以降の石造物)

講師 渡辺 長重氏
日時 八月二十一日
午後一時～四時

場所 文化会館三階和室
問合先 文化会館三階中央公民館
事務局 梅谷あて
☎(三)一三三二一(四)四三三

家庭教育学級(あざみ

学級)の受講生募集

適齢期の青年、新婚一年までの夫婦を対象に、男女の正しい交際のあり方、結婚後の家庭生活について、育児について、医学的に、

法的に、また社会教育的に、若い皆様と一緒に勉強する学級を開設いたします。

本年度は、皆様の生活に密着していますテレビ利用についての勉強も計画しております。

皆様が個々に視聴したテレビ番組について、集って討論したり、講師を招いて研究したりしたいと考えております。

多数の皆様のご参加をお待ちしております。

申込方法は、ハガキか電話にて氏名、住所、電話番号、年齢を明記のうえ申し込み下さい。

都留市中央三丁目八番一号
都留市中央公民館
☎三三三二二

締切り 七月三十一日まで

なお、参加を申込まれた方には後日、要項等を郵送申し上げます。

市立図書館

図書館では、利用者の声にこたえて、土曜日も平日と同じく午後四時三〇分まで開館しておりますので、ご利用ください。

新着図書のご案内

◆一般図書◆

俺は先生 三好京三
美貌の影 笹沢左保
ヒロシマ日記 蜂谷道彦

珊瑚の枕 上・下巻 陳 舜臣

ハムレットの警告 サンダース

考える読書 青少年読書感想文全国コンクール入選作品

日本国憲法 写楽編集部編

法律は弱者のために 横田喜三郎

数学とユークモア パウロス

宇宙からの侵入者 南山 宏

関節炎と神経痛 佐々木智也

掛軸の作り方 藪田夏秋

マラソン 高橋 進

ヘボ将棋の必勝法 西村一義

新聞のことば事典 朝日新聞社編

カタカナ語の辞典 宮崎孝一監修

日本方言辞典 土屋欣三編

ムツゴロウの日本大旅行 畑 正憲

真夜中の硯 入江相政

にっぽん いそっぷ 藤井重夫

万葉の長歌 上・下巻 中西 進

甲斐史学 全四巻 甲斐史学会編

◆児童図書◆

汽車誕生 原田勝正

理科工作のアイデア 実野恒久

スポーツなんでも百科

少年柔道入門 伊藤公監修

川の生きもの 猪熊功(共)著

いのち生まれるとき 堀木政子

タンポポ・ボン 早船ちよ

火の鳥 飛鳥 童

おかあさんにはひみつだよ 斉藤隆介

すばらしいきせつ シャルパン

運命は扉をたたき ひのまどか

◆一般図書 一〇六冊

◆児童図書 七〇冊